

# 埼玉県立熊谷点字図書館指定管理者候補者の選定結果について

埼玉県福祉部障害者福祉推進課

令和2年7月7日から募集を開始した埼玉県立熊谷点字図書館の指定管理者については、埼玉県議会12月定例会の議決を経て指定しました。

つきましては、指定管理者候補者の選定に当たっての経緯等について公表いたします。

## 1 埼玉県立熊谷点字図書館指定管理者について

指定管理者：社会福祉法人埼玉県ブルーバードホーム

埼玉県熊谷市野原245番地

理事長 長岡 均

## 2 指定の期間について

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで（5年間）

## 3 応募の状況について

### （1）現地説明会への参加団体数

令和2年8月11日実施 1団体

### （2）応募申請団体数

・令和2年9月4日締め切り 1団体

・申請団体の内訳

社会福祉法人 1団体

## 4 指定管理者候補者の選定について

### （1）選定基準

#### 1 審査基準

- ① 県民の平等な点字図書館の利用を確保することができる
- ② 関係する法令、条例及び規則を遵守し、適正に点字図書館の運営を行うことができる
- ③ 点字図書館の設置の目的を効果的に達成し、効率的な運営を行うことができる
- ④ 指定管理業務を安定して行う経営基盤を有している
- ⑤ 指定管理業務を通じて取得した個人に関する情報の適正な取扱いを確保することができる

## 2 審査項目

### ①指定管理業務を行うに当たっての基本方針

- ・福祉活動を支援する考えや基本方針が述べられているか
- ・効果的かつ効率的な運営を図ることについての考え方や方策が示されているか

### ②管理執行体制

- ・管理組織体制が整っているか
- ・管理を行うために必要な人員が配置されているか
- ・効率的で安定した経営を行うことを考えた雇用体制となっているか

### ③点字図書館の将来展望

- ・点字図書館の現状や明確な将来像が示され、発展的な将来計画となっているか

### ④自主事業計画

- ・視覚障害者に対して点字図書館の枠を超えてできる事業計画を提案できているか

### ⑤サービスを向上させるための方策

- ・サービスの質の向上に対する考え方や方策が示されているか
- ・方策実現のための職員の動機付けなどが十分に行われているか

### ⑥利用者のニーズの把握及び実現策

- ・ニーズを把握することについての方針や方策が示されているか
- ・把握されたニーズの対応についての考え方や方針が示されているか
- ・把握されたニーズに対応するための仕組み等が検討されているか

### ⑦利用者のトラブルの未然防止と対処方法

- ・利用者とのトラブル防止について方策が示されているか

### ⑧個人に関する情報の取扱いについての基本方針

- ・個人情報取扱いに対する考え方や方針は示されているか
- ・個人情報保護に対する利用者等への相談体制は検討されているか
- ・個人情報保護に係る責任体制は検討されているか
- ・従業員等に対する研修・訓練などが検討されているか

### ⑨危機管理に対する方針（防災、防犯、その他緊急時）

- ・防災、防犯、緊急時の対応等についての方策が示されているか

### ⑩点字図書館の管理運営に係る令和3年度収支予算案

- ・必要な経費が過不足なく、適正に積算されているか
- ・効率的な運営、事業の工夫により委託料の軽減が図れているか

### ⑪5年間の中期収支計画

- ・安定的な経営と事業の拡大、継続性、発展性を考えた、適正、妥当な計画となっているか

### ⑫事業運営を自ら評価する「自己評価制度」

- ・自己評価制度の内容が適切で、実効性のあるものになっているか

⑬組織基盤

- ・諸規程等が適正に整備されており、安定した運営体制が整っているか

⑭財政基盤

- ・過去3か年の決算状況は、安定しているか
- ・資金計画等確実な財政基盤はあるか
- ・財務諸表のバランスはとれているか

⑮総合評価

**(2) 選定委員会の委員**

氏名	職業等
石渡 和実	東洋英和女学院大学教授
小川 千恵子	公認会計士
田中 一	特定非営利活動法人埼玉県障害者協議会代表理事
沢辺 範男	埼玉県福祉部副部長
横松 伸二	埼玉県教育局市町村支援部参事兼生涯学習推進課長

**(3) 第1次審査について**

審査基準に基づき、資格・書類審査を実施しました。

○審査結果

応募者1団体を第2次審査対象団体としました。

【第2次審査対象の団体内訳】 社会福祉法人 1団体

**(4) 第2次審査について**

プレゼンテーション及び選定委員によるヒアリング等による審査を実施しました。

○ 審査結果

審査項目 (配点)	満点	採点結果
1 指定管理業務を行うに当たっての基本方針	250点	195点
2 管理執行体制	100点	78点
3 点字図書館の将来展望	200点	128点
4 自主事業計画	200点	128点
5 サービスを向上させるための方策	150点	102点
6 利用者のニーズの把握及び実現策	150点	108点
7 利用者のトラブルの未然防止と対処方法	50点	38点
8 個人に関する情報の取扱いについての基本方針	100点	75点
9 危機管理に対する方針 (防災、防犯、その他緊急時)	50点	36点
10 点字図書館の管理運営に係る令和3年度収支予算案	250点	185点
11 5年間の中期収支計画	200点	144点
12 事業運営を自ら評価する「自己評価制度」	50点	30点
13 組織基盤	50点	40点
14 財政基盤	200点	150点
15 総合評価	500点	380点
合計点	2,500点	1,817点

※各委員500点満点で5名、2,500点満点で実施

○ 社会福祉法人埼玉県ブルーバードホームの選定理由

<ul style="list-style-type: none"><li>・ 開所以来の豊富な運営実績がある。</li><li>・ 経験豊富な職員が多い。</li><li>・ 視覚障害者のニーズに沿った安定的な運営が期待できる。</li><li>・ 法人の経営基盤が安定している。</li></ul>
---

○ (参考) 選定委員の主な意見

団体名	意見
社会福祉法人埼玉県ブルーバードホーム	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 指定管理者としての事業実績も十分であり、安定した運営が期待できる。</li><li>・ 県民に対して誠意を持ってサービスをしようとする態度が伺える。</li><li>・ 社会の変化や利用者のニーズの広がりなどに対応した新しい事業展開に取り組んでいただきたい。</li><li>・ 当事者の声などを生かした運営により一層取り組んでいただきたい。</li><li>・ 申請者本体の財務状況は問題ない。</li></ul>

## 5 社会福祉法人埼玉県ブルーバードホームの提案の概要

### ①基本方針

- ・ 視覚障害者の自立と豊かな生活を実現するため、最新の情報や必要な情報を分かりやすく、かつ利用しやすい方法で提供する。
- ・ 施設の機能や設備を最大限に活用し、より効率的な管理運営をめざし、視覚障害者の福祉の増進を図る。

### ②サービス向上策等

- ・ 点訳ボランティアや音声訳ボランティアに対する職員の豊富な経験や専門性に基づく指導により、より質の高い図書製作を目指し、蔵書の一層の充実を図る。
- ・ 利用者が希望するテーマに相応しい図書の紹介など利用者からの必要な情報・資料等に関する要望に対応するレファレンスサービスを迅速に実施する。
- ・ 試験問題集など期限付きでスピード性が求められる図書の点訳を、長年信頼関係を築き上げてきた点訳ボランティアと連携し対応に努める。
- ・ 利用者アンケートやリクエスト(随時)により把握したニーズに対応することで、視覚障害者の読書環境の充実に努める。
- ・ 点字体験教室を開催し、広く住民に熊谷点字図書館をPRし、多くの県民に視覚障害者への理解を深めてもらう。

### ③業務体制、人員配置

- ・ 施設長1名、担当職員5名、臨時職員2名

④個人情報の取扱い

- ・ 個人情報保護法及び埼玉県個人情報保護条例を遵守し、また、埼玉県立熊谷点字図書館個人情報保護に関する方針等を定める。職員に周知徹底を図り、個人情報の管理を厳正に行う。

⑤危機管理体制

- ・ 防災マニュアル、洪水時の避難確保計画、防犯マニュアルを作成し、職員に対する訓練を行う。